

2019年度 年次報告書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA
Annual Report 2019-2020



Mmessage

ご挨拶



いつも当楽団を支援していただき心より感謝いたします。皆様もコロナ禍により様々な影響を受けられていることと思います。当楽団も昨年度から、すでに約50の公演がキャンセルとなりました。幸い昨年度につきましては皆様からのご寄付のお陰で千四百万円ほどの赤字に収まりましたが、今年度の経営は更に厳しい状況が予測されます。当楽団の経営はジョナサン・ノットと楽団員の努力と、皆様のご支援により堅実性が増してきたところでもあり、大変に残念であります。

このような危機においても、当楽団は日本初の無観客ライブ配信を行い、延べ20万人にご視聴いただくなど新たな挑戦を進めております。また、6月にはお客様を入れての演奏会を再開しました。

非常に苦しい時期ではありますが、楽団員一同、強い希望を持って日々研鑽に努めております。

皆様のご健勝をお祈りするとともに、引き続きあたたかいご支援をお願い申し上げます。

東京交響楽団

理事長

澤田秀雄

2019年度活動概要

定期演奏会

5月定期のショスタコーヴィチ：交響曲第5番は、「ノットならではの精悍さ。(鈴木淳史)」，“明快で骨太なデッサンを土台として立体感に富んだスケールの大きい作品(柴田龍一)など高い評価を得、当日の演奏をライブCDとして発売しました。

「生と死」をテーマにした7月定期では、東響コーラスがリグティの難曲「レクイエム」を精度の高い合唱で表現し「ノット&東響、東響コーラスの強力なタッグが生み出す演奏会はいつも刺激的で期待を上回る感動をもたらしてくれる。”(長谷川京介)と評されました。

マラー交響曲第7番「夜の歌」(11月定期 指揮=ノット)、マラー交響曲第1番「巨人」(12月定期 指揮=ウィグルスワース)、ラヘンマンやリーム、R. シュトラウス「家庭交響曲」(1月定期 指揮=飯森範親)等、意欲的なプログラムで東響の実力と魅力を発揮した一方、台風により10月定期が中止になり、3月定期「マイ受難曲」も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためやむなく延期を決定しました。

東京オペラシティシリーズは、世界中から注目されるロレンツォ・ヴィオッティが7月に登場し、才気あふれる指揮を披露しました。2月下旬以降演奏会の中止が相次ぐ中、3月21日は、緊急事態宣言前最後の聴衆を入れた演奏会となり、飯森範親指揮のラヴェル：ボレロなどで喝采を浴びました。

その他 主催公演

年末の定番演奏会が、ノット指揮「第九」として生まれ変わりました。快速なテンポで始まった第1楽章から、世界ランクの独唱陣と東響コーラスによる第4楽章まで、舞台と聴衆が一体となった新鮮な音楽体験となりました。

フランチャイズ 事業

川崎市のフランチャイズオーケストラとして、主催公演の川崎定期演奏会を年5回、共催で名曲全集年10回、他に市内の巡回公演等を行いました。10月には、ミュゼ川崎15周年記念演奏会「グレの歌」をノット&東響コーラスと演奏、「音楽の

友」誌にて日本のオーケストラとして最も高い評価を得ました。

3月8日の名曲全集は、ドワンゴ社の協力により、日本初のオーケストラ無観客演奏会をニコニコ動画でライブ配信、翌週3月14日も無観客演奏会を配信し、全国で延べ20万人が視聴しました。サイト上で寄付を募り、全国の多くの皆様からご支援をいただきました。

青少年育成 プログラム、 社会貢献事業

「こども定期演奏会」は土曜から日曜開催に変更した結果、4公演完売となりました。パークレイズ証券(株)の協賛も10年目を迎え、文化庁とともに大きな支援となっています。

キッズプログラムは2回公演をカルッツ川崎で行い、川崎市内を中心に多くの若い家族が訪れました。パートナーシップを結ぶ八王子では、定期演奏会、アウトリーチ活動、ユースオーケストラの指導に加え、市内の合唱団との共演によるフォーレのレクイエムの演奏会を行いました。

文化庁「文化芸術による子供の育成事業」では、山梨、千葉、茨城の小学校を訪ねて10公演をおこないました。

依頼公演

新国立劇場のオペラ「ラ・ボエーム」「セビリアの理髪師」では、日本人歌手の活躍とともに公演が高く評価されました。バレエ「マノン」は予定されていた4公演のうち、残念ながら2月後半～3月の2公演が中止、オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」4公演も中止となりました。

その他

ミュージックベンクラブ・ジャパン主催による2019年第32回「ミュージック・ベンクラブ音楽賞」のオペラ・オーケストラ部門でジョナサン・ノット指揮 東京交響楽団が、室内楽・合唱部門で東響コーラスが受賞しました。当団は4度目の受賞で、東響コーラスはアマチュア団体として初の受賞となりました。

Fiscal Report

財産・運営状況について

正味財産増減計算書の概要

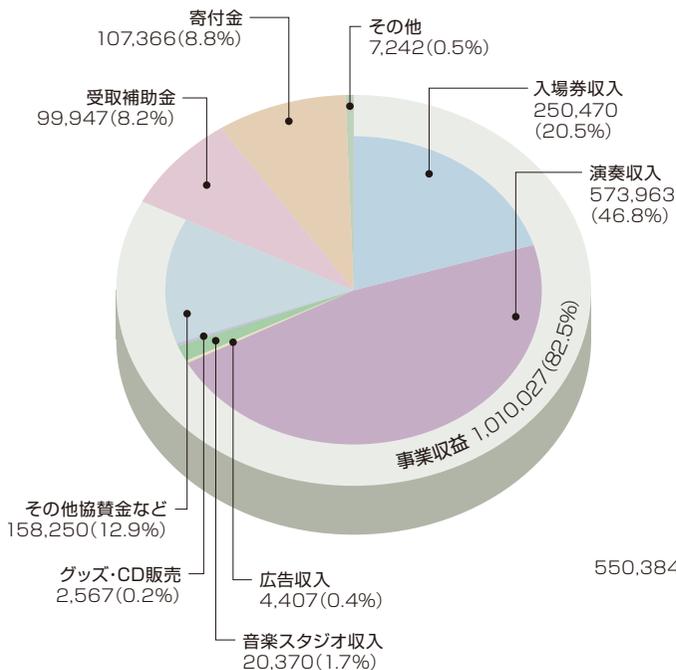
(単位:千円)

科目	2019年度	2018年度	2017年度
経常収益計	1,224,582	1,362,973	1,322,658
内・事業収益	1,010,027	1,136,537	1,098,102
内・受取補助金	99,947	107,178	103,800
内・寄附金	107,366	112,313	113,132
経常費用計	1,239,021	1,294,400	1,263,361
当期経常増減額	△14,439	68,573	59,297

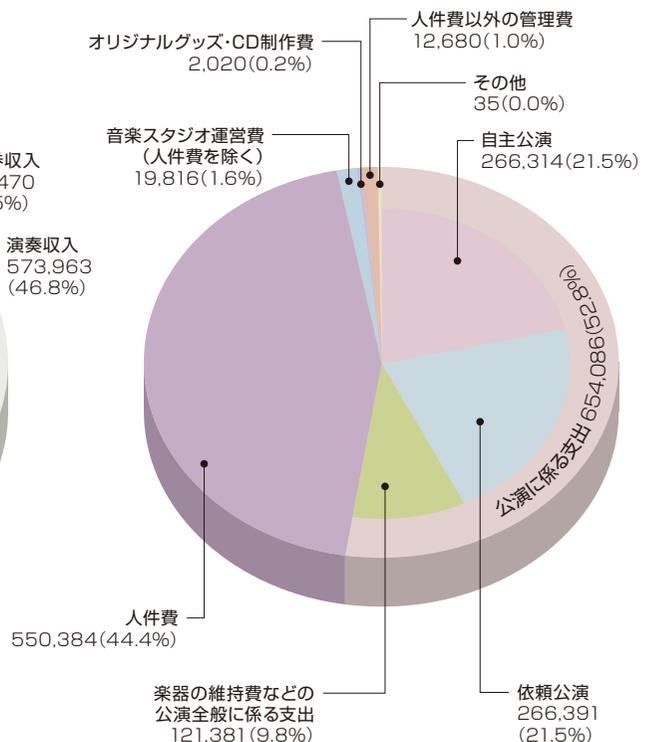
2019年度は、4月の公演が少なかったことと、台風と新型コロナウイルス拡大のためなどで、14公演が中止となり、演奏キャンセル料等の入金もありましたが、1400万円の赤字となりました。

2020年度はさらなる公演のキャンセルと、経済活動の低迷による企業からの寄付の減額が見込まれることから、更に厳しい運営が続くことになると予想されます。

収入(2019年度) 1,224,582 (単位:千円)



支出(2019年度) 1,239,021 (単位:千円)



Across the 2019/20 Season

演奏記録(全149公演)

● 自主公演(42回)

定期演奏会 (第669回～第677回)	8回
川崎定期演奏会 (第70回～第74回)	5回
東京オペラシティシリーズ (第109回～第113回)	5回
名曲全集 (第146回～第155回)	10回
こども定期演奏会 (第69回～第72回)	4回
特別演奏会	10回

● 依頼公演(106回)

新潟定期演奏会 (第113回～第117回)	5回
オペラ・バレエ公演	16回
音楽鑑賞教室・青少年のためのプログラム	26回
その他	59回

● その他の事業(1回)

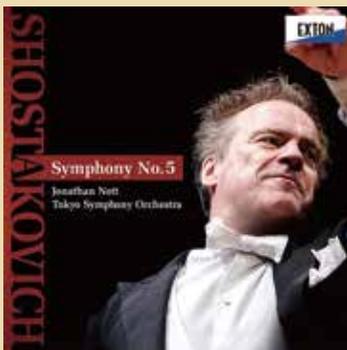
テレビ録画	1回
-------	----



タリス：スベム・イン・アトリム 川崎定期演奏会第70回
東響コーラス
2019年7月21日 ミューザ川崎シンフォニーホール



ミュゼ川崎15周年記念演奏会「シェーンベルク：グレの歌」
指揮＝ジョナサン・ノット
2019年10月5.6日 ミューザ川崎シンフォニーホール



CD「ショスタコーヴィチ：交響曲第5番」
指揮＝ジョナサン・ノット



「こども定期演奏会」こども奏者
指揮＝飯森範親
2019年12月15日 サントリーホール



特別演奏会「第九」
指揮＝ジョナサン・ノット
2019年12月28.29日 サントリーホール



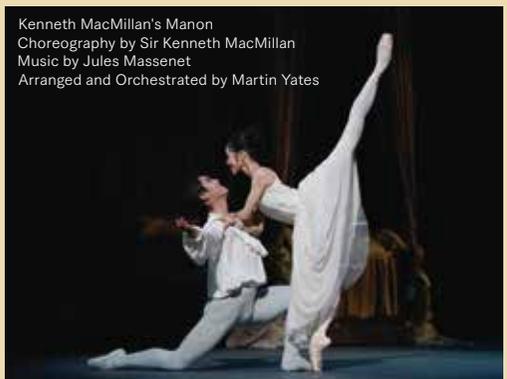
新国立劇場 オペラ「セビリアの理髪師」
2020年1月(撮影:寺司正彦 提供:新国立劇場)



文化庁「文化芸術による子供の育成事業」
2019年12月2日 千葉県松戸市立北部小学校



無観客コンサートライブ配信 名曲全集第155回
指揮=大友直人
2020年3月8日 ミューザ川崎シンフォニーホール



新国立劇場バレエ団「マノン」
指揮=マーティン・イエーツ 振付=ケネス・マクミラン
2020年3月(撮影:瀬戸秀美/提供:新国立劇場)

Members

サポート会員(2020年8月1日現在)

■法人会員

プラチナ会員

株式会社エイチ・アイ・エス
ハウステンボス株式会社

株式会社ドワンゴ

ダイヤモンド会員

有限責任 あずさ監査法人
株式会社伊藤総合事務所
株式会社インサイド・アウト
花王株式会社
環境ステーション株式会社

学校法人創志学園
株式会社ティー・ワイ・リミテッド
株式会社日本財託
ピーアークホールディングス株式会社
株式会社フェイス

ゴールド会員

株式会社青山メインランド
イーサポートリンク株式会社
サントリーホールディングス株式会社
新菱冷熱工業株式会社
社会医療法人財団石心会
セントラル短資FX株式会社
玉川学園・玉川大学
玉の肌石鹸株式会社
中外製薬株式会社
株式会社TFDコーポレーション
株式会社鉄鋼ビルディング
株式会社トーンパートナーズ

西松建設株式会社
株式会社NIPPO
株式会社日本M&Aセンター
株式会社日本ポステム
株式会社パソナグループ
ヒノキ新薬株式会社
司法書士法人ふなざき総合事務所
株式会社ぶらう
丸紅新電力株式会社
ミヨシ油脂株式会社
ヤマザキビスケット株式会社
横浜自動車部品株式会社

シルバー会員

株式会社エスティア
株式会社NHKビジネスクリエイト
公益財団法人青梅佐藤財団
川崎信用金庫
松竹株式会社
有限会社青史堂印刷
月島食品工業株式会社

東京鉄鋼株式会社
日本宅配システム株式会社
株式会社野毛印刷社
久光製薬株式会社
本田技研工業株式会社
司法書士法人村田事務所
株式会社LALLヒューマンホールディングス

ブロンズ会員

アーティスホールディングス株式会社
NPO法人かわさき市民アカデミー
酒蔵駒八 別館
株式会社シグマコミュニケーションズ
新宿村スタジオ
ニッシンエレクトロ株式会社

富士ゼロックス神奈川株式会社
前山歯科医院
株式会社ヤクワ
株式会社U・STYLE
株式会社ワイ・ティ・ピー

賛助企業

アサヒビール株式会社
東海大学教養学部 芸術学科音楽学課程

政鬼運輸株式会社
山崎製パン株式会社

匿名3社

■個人会員

サークル50

磯村文靖
伊藤晴美
伊藤美樹
鴛海量明

木暮紀子
澤田秀雄
清水尚彦
長瀬雅則

山本誠一郎
横川 端
依田 巽
匿名4名

サークル25

新井祥一
大内田由紀子
大木志乃生
岡野一哉
沖田陽子

加藤英輔
金山尚弘
金子 元
後藤直人
山口積恵

山口知子
山口 学
匿名3名

サークル10

相澤治子
会田博行
浅川有基
天野正道
天野佳和
荒木陽子
五十嵐建平
井澤菜緒子
猪田隆文
伊藤 弘
伊藤弥緒乃
井上孝昭
内山誠彦
梅沢麻衣
遠藤秀和
大城明幹
大島 肇
大島ミチル
太田純子
大塚具幸
大野紀子
岡 邦子
岡田明寛
景山真菜
梶井龍太郎
片山泰輔
亀井善太郎
川原正隆
菊池光剛
北澤真理子
木田雅夫
黒田真一
小林千明
小林 光
古丸 健
近藤和喜夫
後藤 実
斎藤脩司

佐々木 穂
佐々木 真
佐藤大助
佐藤則子
佐野利勝
塩沢誠司
清水幹雄
白井恭一
鈴木信恵
鈴木康昭
返町和久
高家正行
高木玲子
高津麻子
高島琢己
瀧浦 光
田口之博
竹田 忍
田戸陽一
田中明子
田中健一
田中正躬
千葉 清
塚田和男
角田 隆・直子
手塚和彦
戸川二郎
十枝内卓哉
中澤守正
中村誓吾
永山 治
成瀬倉祥
南部靖之
西川こずえ
二ノ宮知子
野口恵三
長谷川 高

濱名 剛
早川正希
原田美保子
アーネストM.比嘉
菱田明宏
平川暢子
枇把高志
福與英明
古庄忠雄
細川俊夫
増岡聡一郎
松下泰之
三浦麻子
水口敏也
水越睦美
三田純子
満田高久
三橋祐太
皆川雅俊
峯岸恭博
村本信幸・京子
持田 繁
森 暁彦
森口 健
森下国彦
矢野 通
山口重雄
山田長満
山本 明
吉川麗月
吉田治喜
吉村美恵子
米岡修一
渡邊憲一
匿名35名

Tokyo Symphony Orchestra

公益財団法人 東京交響楽団

- 音楽監督 ジョナサン・ノット
- 桂冠指揮者 秋山和慶 / ユベール・スダーン
- 正指揮者(2021年4月から) 原田慶太楼
- 特別客演指揮者 飯森範親
- 名誉客演指揮者 大友直人
- 永久名誉指揮者
..... アルヴィド・ヤンソンス ◆ / 上田仁 ◆ / 遠山信二 ◆
- 名誉コンサートマスター 大谷康子
- コンサートマスター グレブ・ニキティン / 水谷 晃
- アシスタント・コンサートマスター 田尻 順 / 廣岡克隆

- 会 長 横川 端
- 理 事 長 澤田秀雄
- 副理事長 平澤 創
- 専務理事 依田 巽
- 常務理事 大野順二
- 理 事 辻 敏
- 阿部武彦
- 池辺晋一郎
- 伊藤美樹
- 大橋 博
- 岡崎哲也
- 庄司 薫
- 竹中平蔵
- 永山 治
- 夏野 剛
- 南部靖之
- 福川伸次
- 藤原 洋

- 増岡聡一郎
- 磯村文靖
- 寺西基之
- 評議員長 金山茂人
- 最高顧問
- 評議員 梅沢一彦
- 鴛海量明
- 片山泰輔
- 加藤英輔
- 西村 朗
- 星 久人
- 松木康夫
- 山添 茂
- 横川 竟
- 特別顧問 飯島延浩
- 草壁悟朗
- 福田紀彦

- ### 1st Violins
- 木村正貴
 - 堀内幸子
 - 小川敦子
 - 加藤幸子
 - 立岡百合恵
 - 土屋杏子
 - 中村楓子
 - 森岡ゆりあ
 - 吉川万理
 - 大和田ルース

- ### Violas
- ◎青木篤子
 - ◎武生直子
 - ◎西村真紀
 - 多井千洋
 - 山廣みほ
 - 小西応興
 - 鈴木まり奈
 - 永井聖乃
 - 松崎里絵

- ### Flutes
- ◎相澤政宏
 - ◎八木瑛子 *
- ### Flutes & Piccolos
- 高野成之
 - 濱崎麻里子
- ### Oboes
- ◎荒絵理子
 - ◎荒木奏美
 - 篠崎 隆

- ### Horns
- ◎上間善之
 - ◎大野雄太
 - ◎ジョナサン・ハミル
 - 阪本正彦
 - 加藤智浩 *
 - 溝根伸悟 *
- ### Trumpets
- ◎佐藤友紀
 - ◎澤田真人
 - 野沢岳史
 - 松山 萌

- ### Timpani & Percussions
- ◎清水 太
 - 武山芳史
 - 綱川淳美
 - 新澤義美
- ### Harp
- ◎景山梨乃
- ### Librarian
- ★武田英昭

- ### 2nd Violins
- ◎清水泰明
 - ◎服部亜矢子
 - ◎坂井みどり
 - 加藤まな
 - 福留史紘
 - 阿部真弓
 - 河裾あずさ
 - 塩谷しずか
 - 鈴木浩司
 - 竹田詩織
 - 渡辺裕子

- ### Cellos
- ◎伊藤文嗣
 - 川井真由美
 - 謝名元 民
 - 蟹江慶行
 - 樋口泰世
 - 福岡茉莉子 *
- ### Double Basses
- 北村一平
 - 久松ちず
 - 安田修平
 - 渡邊淳子
 - 笠原勝二

- ### Oboe & English horn
- 最上峰行
- ### Clarinets
- ◎エマニュエル・ヌグー
 - ◎吉野亜希菜
 - 近藤千花子
 - 小林利彰
- ### Bassoons
- ◎福井 蔵
 - ◎福士マリ子
 - 坂井由佳
 - 前関祐紀

- ### Trombones
- ◎鳥塚心輔
 - ◎大馬直人
 - 住川佳祐
- ### Bass Trombone
- 藤井良太
- ### Tuba
- ◎渡辺 功

- ### Stage Manager
- 山本 聡
 - 西岡理佐
- ### 荣誉団員
- 井伊 準 ◆

楽団長
大野順二

編成局長
藤原 真

パーソナル・
マネージャー
大和田浩明

事務局長
辻 敏

事務局
伊藤瑛海

尾木貴雄

梶川純子

桐原美砂

佐藤雄己

高瀬 緑

竹内裕子

長久保宏太郎

廣中憲士

美濃部敦

山田道子

小川博司 *

本部長

◎首席奏者 ○フォアシュペーラー ★チーフ *研究員 ◆故人

(2020年8月1日現在)



TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA

Jonathan Nott, Music Director

1946年、第二次世界大戦によって中断された音楽文化の再建と、新しい舞台音楽の公演を目標に「東宝交響楽団」として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。

現代音楽やオペラの初演に定評があり、これまでに文部大臣賞、京都音楽賞大賞、文化庁芸術作品賞、モービル音楽賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞など日本の主要な音楽賞の殆どを受賞。2020年3月第32回ミュージック・ペンクラブ音楽賞「オペラ・オーケストラ部門」「室内楽・合唱部門(東響コーラス)」をW受賞した。

2014年度シーズンより、ジョナサン・ノットが第3代音楽監督に就任。音楽監督と共に3年がかりで取り組んだ「モーツァルト演奏会形式オペラシリーズ」や、ミュゼ川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演《グレの歌》はいずれも高い評価を得た。2019年にはジョナサン・ノット指揮『マラー:交響曲第10番&ブルックナー:交響曲第9番』が第31回「ミュージック・ペンクラブ音楽賞優秀録音作品賞」を受賞。音楽誌「音楽の友」の『41人の音楽評論家・記者が選ぶ「コンサート・ベストテン2019」』にて、最多3公演が選出され注目を集めた。

ITへの取り組みも積極的で、「VRオーケストラ」や「LINEチケット」の導入、日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サービス『TSO MUSIC&VIDEO SUBSCRIPTION』をスタートし注目を集める。また、録

音や放送においても活発で、テレビ朝日「題名のない音楽会」へレギュラー出演や、TOKYO SYMPHONYレーベル、N&Fレーベル、キングレコード、EXTONレーベル、日本コロムビア等からCDを多数リリースしている。

舞台芸術創造活動活性化事業として文化庁の助成を受け、サントリーホール、ミュゼ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、川崎市とフランチャイズ、新潟市と準フランチャイズ、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団とパートナーシップ提携し、コンサートやアウトリーチなどを積極的に展開している。

これら地域に密着した活動の一方で、海外においてもウィーン楽友協会での公演や日中平和友好条約締結40周年記念公演等58都市で78公演を行い、国際交流の実を挙げてきた。また、新国立劇場では1997年の開館時からレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演に出演。さらに、子どものための演奏会にもいち早く取り組んでおり、「0歳からのオーケストラ」「こども定期演奏会(サントリーホールとの共催)」は多方面から注目されている。東日本大震災を機に、2011年5月から楽団員によるチャリティコンサート「Concert For Smiles」を定期的に開催。その募金は(公財)国際開発救援財団を通じて被災地に役立てられている。

公式サイト:<http://tokyosymphony.jp/>

～皆様からのご支援お待ちしております～

東京交響楽団の活動は個人・法人の皆様から寄せられるあたたかいご寄付とともに成り立っています。財政状況や定款、税制上の優遇措置についてはウェブ上でもご覧いただけます。

ご質問等ございましたら東京交響楽団川崎オフィス支援開拓本部までお問い合わせください。

公益財団法人 東京交響楽団

Tel:044-520-1518 <http://tokyosymphony.jp>

本部 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-23-5

川崎オフィス 〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミュゼ川崎セントラルタワー5階

